



# 國芳せんたい!!

# こくろうせんたい **FAX版**

号外

# 東北地方太平洋沖地震

# 仙台運協が勤務状況を調査する

# アンケート回答結果

<p>国労仙台地方運輸協議会は、東北・関東大震災後の職場の勤務の取扱いや会社の動向その他についてのアンケートを実施した。</p> <p>同協議会では、調査結果を参考にし、今後の運動等に活用する考えだ。（調査については、震災後で、職場や分会が混乱中など、一部連絡が取れない駅や運輸区があつた）</p>
<p><b>アンケートの設問</b></p>
<p>勤務状況および4月勤務指定</p>
<p>列車運行状況</p>
<p>会社動向および勤務上の問題</p>
<p>福島原発関連</p>
<p>その他</p>
<p>なお、3月29日現在の集約結果であり、列車運行状況等は当時までの状況であることに留意。</p>
<p><b>仙台駅</b></p> <p>26日まで出札・改札あわせ、日勤2・泊り2の必要最小限で、通勤可能者で対応。他は自宅待機</p> <p>28日仙石線が始発から運転再開のため27日からは、泊まり勤務を取り入れ回す。</p> <p>28日から仙石線あおば通り 小鶴新田間運転再開。31日仙台 岩切間運転再開。4月2日仙台 岩沼間運転再開。4月はじめに他線区も運転再開を目指している。</p> <p>遠距離通勤、郡山からのモニター通勤者問題。</p> <p>福島市からの通勤者は勤務は罹災なのか？</p>
<p>と聞くも管理者は返答できず。勤務指定の当口は、改札緊急電話で主任職の同僚から連絡がある場合とない場合が。改札部署長から「4月6日から東北線の仙台 福島間開通予定であるので勤務入れておいた。前泊でも結構です」と連絡。</p> <p>常磐線原ノ町在住の組合員と家族が秋田県に避難中。福島市在住組合員は今後どうなるか不安を訴える。</p> <p>分会中間駅は集約中。</p>
<p><b>大河原駅</b></p> <p>3月勤務を泊まりから日勤に変更。ガソリン入手困難の状況から3月通</p>

勤は、ほとんどが自宅待機。駅の車を災害指定車認定させ、その車もしくは、私用車（交通費は支給）使用により指定された日に通勤（駅窓口は閉鎖しているが、未締切り日の端末締切更新業務）。
4月勤務については、運転再開が確定していないため、通常泊まり勤務を日勤勤務表示。
名取駅
2日運転再開確定していることから4月勤務は通常泊まり勤務表示。
郡山駅
磐西が運転再開。徐々に東北本線・磐東線の一部が再開。郡山駅みどりの窓口が再開、駅ビルのピボットも営業再開。
磐東沿線の分会員は若松の親戚に一時避難。母親が病気で郡山に入院など。屋内退避区域の分会員がえきねつと班に1名。
野菜・水道水に放射能汚染の報道があり心配。磐東沿線の分会員情報収集しているが、自宅待機のため困難。

郡山信号所は基本5徹 で、25日から2徹、28日 から3徹、30日から4徹 予定。自転車や自家用車 で通勤。会津若松地区は、 列車通勤開始。 4月勤務指定は所定に 明示。																																																
震災から自宅待機。 小牛田・石巻各班の情報 取れない。																																																
石巻駅班組合員・OBが 津波被災。組合員家族の 安否確認取れず心配だ。																																																
仙台運輸区																																																
自宅待機（所定出勤時 間、退勤時間に当直へ電 話）4月の勤務 基本組 予備組共に出勤予備指定 （A→Eの組合せ）																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>E</th><th>D</th><th>C</th><th>B</th><th>A</th><th> </th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td><td>11</td><td>9</td><td>7</td><td>5</td><td> </td></tr> <tr> <td>:</td><td>:</td><td>:</td><td>:</td><td>:</td><td> </td></tr> <tr> <td>30</td><td>00</td><td>00</td><td>00</td><td>00</td><td> </td></tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td>21</td><td>18</td><td>16</td><td>14</td><td>12</td><td> </td></tr> <tr> <td>:</td><td>:</td><td>:</td><td>:</td><td>:</td><td> </td></tr> <tr> <td>40</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td> </td></tr> </tbody> </table>	E	D	C	B	A		14	11	9	7	5		:	:	:	:	:		30	00	00	00	00								21	18	16	14	12		:	:	:	:	:		40	10	10	10	10	
E	D	C	B	A																																												
14	11	9	7	5																																												
:	:	:	:	:																																												
30	00	00	00	00																																												
21	18	16	14	12																																												
:	:	:	:	:																																												
40	10	10	10	10																																												
全て7時間10分の労働 時間。																																																
東北線4月上旬、南仙 台利府開通予定、その 他目処立たず、仙山線4 月上旬、仙台 愛子開通 予定、常磐線目処立たず。 今の所、特になし。																																																
南相馬市在住組合員と																																																

家族が栃木県今市に避難。  
仙台新幹線運輸区の福島在住の車掌が、福島総合運輸区の兼務発令がされた模様。

宮城野運輸区

初電から終電まで運転士・車掌は日勤行路5、泊行路5で対応。他は、被災社員3名以外9時16時10分の出勤予備。  
4月勤務は車掌、運転士とも全員予備指定。10日まで決定。上下65本運転。車で出勤した人にはガソリン代支払う。  
しかし、ガソリン給油は何時間も待ち、自宅待機にしてほしい声も。28日、仙石線あおば通り小鶴新田間で運転再開。  
「今のところ特になし。」

## 郡山運輸区

4月は運転士・車掌全員予備組・予備4対応  
9:05~16:05

磐越西線は再開。東北本線は3月29日郡山、本宮間再開、全列車運転。磐越東線は3月31日郡山、船引間再開。磐越西線は泊まり2行路。本線は日勤1・泊ま

り2。磐越東線は詳細不明。仙台市および福島市からの通勤者は自宅予備（予備4）。えきねつと（関連会社東北総合サービス・出向）は福島からは高速バスで通勤。  
運転再開区間の行路が不明。勤務がわからず予定が立たず。地元や通勤出来る乗務員で乗務、負担が大きい。  
福島運輸区に仙台新幹線運輸区から福島出身通勤者の助勤または兼務の話し。  
磐越東線からの通勤者の対応はどうなるか。新町まで運転させたい、大丈夫か？。いわき運輸区は閉鎖状態。  
仙台通勤者が新幹線より先に在来線再開したら通勤させるのか。  
自宅予備者の出勤・退勤の確認の電話代は出ないのか。  
只見線は全線運休。  
勤務は、全員自宅待機で指定。行路の始業時と終業時に、会社に確認の電話。電話代については

聞いていない。  
放射線の測定値の報道は心配。原発から半径80から90キロ程度。微量であるが検出されている。市内には、避難されてきたみなさんが体育館などに退避しており、まるで映画のよう。現実であり、これまでの東京電力や政府の「絶対安全」に怒り。本部・地本の活動はインターネット等で毎日見ており感謝。

金会社負担求める。  
会社から一回だけ電話。  
女川原発が近い。  
余震続いており、運転  
再開後も乗務員に対する  
緊急停止手配や津波情報  
およびお客様誘導、避難指  
示（ハザードマップ見直  
し）が完全に伝達される  
システムの再構築を求める  
。職場復旧や運転再開  
(被災者の長期避難者含  
む)まで、長期に渡る事  
が予想される社員に対し  
て転勤の噂が。組合差別  
の無い取扱いを求める。

多賀城・本塩釜等の各管理駅も大きな被害を受けたと聞く。仙石全線の復旧まで時間が必要する。4月も当面は管理駅勤務。あおば通り 小鶴新田間で運転再開。以遠は4月か。管理駅自体も復旧に時間が要した。列車運転復旧(設備等の復旧作業)と駅業務再開(駅社員のみの片付け作業)とが同時に並行で尽力されている。だが駅関係の人手が足りない。駅は一人勤務のため通常の業務自体苦慮しているが、運転再開後の復旧作業も一人、助役も大変な苦労を強いられている。地区のサポートセンターから応援があるも、業務に精通でなく目だつた改善はない。原発は女川が近い。福島がやられて、女川は偶然大丈夫だったのか詳細不明。不安はある。

今後の運転計画		【4月1日現在】	
東北本線	黒磯	安積永盛	4月中旬
	安積永盛	郡山	4月2日
本宮	福島	福島	4月5日
福島	岩沼	岩沼	4月7日予定
	岩切	仙台	4月2日
岩切	松島	松島	4月5日
岩切	小牛田	小牛田	4月上旬
岩切	花泉	花泉	4月中旬
利府	利府	利府	4月5日
常磐線	亘理	亘理	4月中旬
岩沼			
仙山線			
仙台			
愛子			
仙石線			
小鶴新田			
磐越東線			
石巻線			
小牛田	前谷地	4月中旬	4月中旬
船引	小野新町	4月中旬	4月中旬
只見線			
坂下	川口	4月上旬	4月上旬
陸羽東線			
水郡線 (参考)			
常陸青柳	安積永盛		
4月中旬			
小牛田	新庄	4月3日	

## 今後の運転計画

【4月1日現在】